

## 平成14年度内分泌攪乱化学物質に係る環境実態調査結果の概要

媒体種類		水質	底質	大気	野生生物
測定数	地点数(延べ)	91	24	20	68(検体)
	物質数	13	13	12	32
検出物質数		8	9	5	23

調査物質名	水質	底質	大気	野生生物
ダイオキシン類	-	-	-	
ポリ塩化ビフェニール(PCB)			-	
ポリ臭化ビフェニール類(PBB)	-	-	×	-
ヘキサクロロベンゼン(HCB)	-	-	-	
ペンタクロロフェノール(PCP)	-	-		
ヘキサクロロシクロヘキサン	-	-	-	
クロルデン	-	-	-	
オキシクロルデン	-	-	-	
trans-ノナクロル	-	-		
1,2-ジブromo-3-クロロプロパン	-	-	×	-
DDT	-	-	-	
DDE及びDDD	-	-	-	
ケルセン	-	-	×	-
ディルドリン	-	-	-	
エンドスルファン	-	-	×	-
ヘプタクロル	-	-	-	
ヘプタクロルエポキシサイド	-	-	×	
メトキシクロル	-	-	×	-
マイレックス	-	-	-	
トリブチルスズ	×		-	
トリフェニルスズ	×		-	
トリフルラリン	-	-	-	
アルキルフェノール(C5～C9)			-	
ビスフェノールA				
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル			-	
フタル酸ブチルベンジル	-	-	-	×
フタル酸ジ-n-ブチル	×		-	
フタル酸ジシクロヘキシル	-	-	-	×
フタル酸ジエチル	×	×	-	×
ベンゾ(a)ピレン	×		-	-
2,4-ジクロロフェノール		×		×
アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル		×	-	×
ベンゾフェノン			-	
4-ニトロトルエン		×		×
オクタクロロスチレン	-	-	×	
フタル酸ジペンチル	-	-	-	×
フタル酸ジヘキシル	-	-	-	×
フタル酸ジプロピル	-	-	-	×

は検出された物質、×は未検出の物質、-は調査対象外物質を表す。

水質・底質は環境実態調査結果(水質)、大気は環境実態調査結果(大気)及び野生生物は環境実態調査結果(野生生物)の結果をまとめた。